

令和 6 年度 施策評価表

施策	0802 社会保障制度の安定的運営	施策担当部	福祉保健部	部長	吉村 武史
		施策担当課	国保けんこう課	課長	三谷 浩
施策の方針	国民健康保険や介護保険については、制度の重要性を市民へ啓発するとともに、医療費や介護給付の適正化に取り組み、制度の安定的な運営に努める。				
関連するSDGsのゴール	   				

【ＤＯ（実施）】

後期基本計画（令和３年度～令和７年度）における数値目標

指標名		単位	基準値 (R 1)	R 3 目標値	R 4 目標値	R 5 目標値	R 6 目標値	R 7 目標値	R 5 年度	
				R 3 実績値	R 4 実績値	R 5 実績値	R 6 実績値	R 7 実績値	達成率	進捗率
①	国民健康保険税（現年度分）の収納率	%	95.03	95.03 95.76	95.03 95.45	95.03 95.50	95.03	95.03	100.5%	100.5%
②	介護保険料（現年度分）収納率	%	99.30	99.30 99.37	99.30 99.42	99.30 99.51	99.30	99.30	100.2%	100.2%
③										
④										
⑤										

施策達成状況の説明

- ①きめ細やかな納税指導と適切な滞納処分により、収納率目標値を達成することができた。
 ②滞納者に対する督促、催告、差押え等を実施するとともに、窓口及び電話での対応時に介護保険制度の必要性を説明し、理解していただくことにより介護保険料の納付につなげ、目標値を達成することができた。

施策経費

(単位:千円)		R 5 年度 決算	R 6 年度 予算	R 7 年度 見込	特記事項
内訳	事業費	14,049,962	14,386,459	14,046,177	
	国庫支出金	1,568,543	1,629,787	1,602,249	
	県支出金	8,118,501	8,236,876	7,942,551	
	地方債	0	0	0	
	その他	1,813,811	1,874,113	1,853,437	
	一般財源	2,549,107	2,645,683	2,647,940	
	人件費	120,109	119,436	—	
フルコスト		14,170,071	14,505,895	—	

施策の概要（細施策）

080201	国民健康保険の安定的運営	医療費の適正化を図るため、重複・多受診者への訪問指導や特定健診及び保健指導を実施し、健康管理に対する意識の向上を図るとともに、ジェネリック医薬品の使用をより一層促進します。 また、保険税の確保に向けた取組として、納税に対する理解促進や意識啓発、ファイナンシャルプランナーを活用した生活改善型納税相談を行います。
080202	介護保険の安定的運営	介護給付の適正化を図るため、定期的に介護事業所を訪問し、ケアプランの点検及び高齢者の実態把握を行うとともに、サービス利用に関する高齢者の疑問点を把握し、適正なサービス利用に向けた相談や助言により、介護保険制度の理解促進を図ります。 また、今後の介護認定者数やサービス給付量に応じた適切な保険料を設定するとともに、被保険者の負担の公平性を確保するため、引き続き収納率の向上に努めます。

【CHECK（評価）施策担当部長】

施策を達成する上での問題点・課題

①国民健康保険税については、きめ細やかな納税指導と滞納処分により、目標を達成することができた。さらに収納率を向上させるため、滞納早期の催告や財産調査などを徹底し、差押えや執行停止処分を積極的に進める。
②介護保険料については、納付相談、収納課への移管、強制徴収の執行等の結果、現年度分及び全体の収納率は過去最高となった。今後も引き続き適切な収納対策を実施する必要がある。

【ACTION（改善・改革）】

上記の問題点・課題を踏まえた事務事業の改善・改革や新規事業についての考え方

国保税の滞納繰越分については、きめ細やかな納税指導と適正な滞納処分を引き続き行いながら、収納率の向上と滞納額の圧縮に努める。
また、平成29年11月に導入したキャッシュカードを使った口座振替受付サービス（ペイジー）、令和3年3月に導入したスマートフォン決裁についても引き続き周知を行うことで、納期内納付の推進と収納率の向上を目指す。
介護保険料については、今後も引き続き介護保険制度の理解促進を図るとともに、適切な収納対策を実施し、収納率の向上に努める。

令和7年度新規事業

	事業名	担当課	令和7年度見込	対象・事業概要など
			事業費（千円）	
1				
2				
3				
4				
5				
			0	